

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 10 月 23 日 (2014.10.23)

【公開番号】特開 2014-168303 (P2014-168303A)
 【公開日】平成 26 年 9 月 11 日 (2014.9.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-049
 【出願番号】特願 2014-103723 (P2014-103723)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 74/02 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 74/02

H 0 4 W 72/04 1 3 6

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 8 月 11 日 (2014.8.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アクセスポイントによるマルチユーザ (M U) 多入力多出力 (M I M O) チャネルサウンディングのための方法であって、前記方法は、

フレームをステーション (S T A) のグループに送信することであって、前記フレームは、前記 S T A のグループを識別するグループ識別情報および前記 S T A のグループの順序に関連付けられるサウンディング情報を含む、ことと、

第 1 のサウンディング応答フレームを前記 S T A のグループの第 1 の S T A から受信することであって、前記 S T A のグループの前記第 1 の S T A は、前記フレームの前記サウンディング情報における最初である、ことと

を備える方法。

【請求項 2】

前記フレームは、前記 S T A のグループのそれぞれの S T A のためのフィードバックの要求を含む、請求項 1 の方法。

【請求項 3】

前記 S T A のグループの第 1 の S T A からの前記第 1 のサウンディング応答フレームは、前記フレームから S I F S (short interframe spacing) 間隔の遅延で受信される、請求項 1 の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のサウンディング応答フレームは、前記送信されたフレームに基づくチャネル推定または前記送信されたフレームに基づくチャネル測定少なくとも一つを含む、請求項 1 の方法。

【請求項 5】

前記 A P は、V H T (very high throughput) A P である、請求項 1 の方法。

【請求項 6】

前記 S T A のグループのそれぞれの S T A は、V H T (very high throughput) S T A である、請求項 1 の方法。

【請求項 7】

第 2 のサウンディング応答フレームを前記 S T A のグループの第 2 の S T A から受信することであって、前記 S T A のグループの前記第 2 の S T A は、前記フレームの前記サウンディング情報における 2 番目である、こと

をさらに備える、請求項 1 の方法。

【請求項 8】

第 3 のサウンディング応答フレームを前記 S T A のグループの第 3 の S T A から受信することであって、前記 S T A のグループの前記第 3 の S T A は、前記フレームの前記サウンディング情報における 3 番目である、こと

をさらに備える、請求項 7 の方法。

【請求項 9】

マルチユーザ (M U) 多入力多出力 (M I M O) チャネルサウンディングを実行するように構成されたアクセスポイント (A P) であって、

フレームをステーション (S T A) のグループに送信するように構成された送信機であって、前記フレームは、前記 S T A のグループを識別するグループ識別情報および前記 S T A のグループの順序に関連付けられるサウンディング情報を含む、送信機と、

第 1 のサウンディング応答フレームを前記 S T A のグループの第 1 の S T A から受信するように構成された受信機であって、前記 S T A のグループの前記第 1 の S T A は、前記フレームの前記サウンディング情報における最初である、受信機と

を備えた A P。

【請求項 10】

前記フレームは、前記 S T A のグループのそれぞれの S T A のためのフィードバックの要求を含む、請求項 9 の A P。

【請求項 11】

前記 S T A のグループの第 1 の S T A からの前記第 1 のサウンディング応答フレームは、前記フレームから S I F S (short interframe spacing) 間隔の遅延で受信される、請求項 9 の A P。

【請求項 12】

前記第 1 のサウンディング応答フレームは、前記送信されたフレームに基づくチャネル推定または前記送信されたフレームに基づくチャネル測定の少なくとも一つを含む、請求項 9 の A P。

【請求項 13】

前記 A P は、 V H T (very high throughput) A P である、請求項 9 の A P。

【請求項 14】

前記 S T A のグループのそれぞれの S T A は、 V H T (very high throughput) S T A である、請求項 9 の A P。

【請求項 15】

前記受信機は、第 2 のサウンディング応答フレームを前記 S T A のグループの第 2 の S T A から受信するようにさらに構成されており、前記 S T A のグループの前記第 2 の S T A は、前記フレームの前記サウンディング情報における 2 番目である、請求項 9 の A P。

【請求項 16】

前記受信機は、第 3 のサウンディング応答フレームを前記 S T A のグループの第 3 の S T A から受信するようにさらに構成されており、前記 S T A のグループの前記第 3 の S T A は、前記フレームの前記サウンディング情報における 3 番目である、請求項 15 の A P

。